

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.8
Q1 室内環境								2.8
1 音環境		3.8	0.15	-	-			3.8
1.1 騒音		3.0	0.40	-	-			
1.2 遮音		4.6	0.40	-	-			
1 開口部遮音性能	サッシの遮音性能:T-2	5.0	0.60	-	-			
2 界壁遮音性能	予測式から、Dr=44.55	4.0	0.40	-	-			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	-	-			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	-	-			
1.3 吸音	床:タイルカーペット、天井:化粧岩綿吸音板 2面に吸音材を採用	4.0	0.20	-	-			
2 温熱環境		2.1	0.35	-	-			2.1
2.1 室温制御		3.2	0.50	-	-			
1 室温		3.0	0.38	-	-			
2 外皮性能	窓システム:日射遮蔽係数SC=0.58、熱貫流率U=2.9W/m ² K、 外壁その他:熱貫流率U=0.70W/m ² K	4.0	0.25	-	-			
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38	-	-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-			
2.3 空調方式		1.0	0.30	-	-			
3 光・視環境		2.6	0.25	-	-			2.6
3.1 昼光利用		1.8	0.30	-	-			
1 昼光率		1.0	0.60	-	-			
2 方位別開口		-	-	-	-			
3 昼光利用設備		3.0	0.40	-	-			
3.2 グレア対策		3.0	0.30	-	-			
1 昼光制御		3.0	1.00	-	-			
3.3 照度		3.0	0.15	-	-			
3.4 照明制御		3.0	0.25	-	-			
4 空気質環境		3.4	0.25	-	-			3.4
4.1 発生源対策		4.0	0.50	-	-			
1 化学汚染物質	ほぼ全面的にF☆☆☆☆採用	4.0	1.00	-	-			
2 アスベスト対策		-	-	-	-			
4.2 換気		2.6	0.30	-	-			
1 換気量		3.0	0.33	-	-			
2 自然換気性能	自然換気有効開口面積が床面積の1/30以上	4.0	0.33	-	-			
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.33	-	-			
4.3 運用管理		3.0	0.20	-	-			
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-			
2 喫煙の制御		3.0	1.00	-	-			
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-			3.1
1 機能性		3.2	0.40	-	-			3.2
1.1 機能性・使いやすさ		4.0	0.40	-	-			
1 広さ・収納性	1人当たりの執務スペース=21.8㎡/人	5.0	0.50	-	-			
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.50	-	-			
3 バリアフリー計画		-	-	-	-			
1.2 心理性・快適性		2.3	0.30	-	-			
1 広さ感・景観		3.0	0.33	-	-			
2 リフレッシュスペース		3.0	0.33	-	-			
3 内装計画		1.0	0.33	-	-			
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-			
3 衛生管理業務		-	-	-	-			
2 耐用性・信頼性		3.0	0.30	-	-			3.0
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-			
1 耐震性		3.0	0.80	-	-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.3	0.30	-	-			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20	-	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	事務室:OAフロア-タイルカーペット、壁ビニルクロス(PBt12.5×2重、 天井化粧岩綿吸音板t12(PBt12.5)	4.0	0.10	-	-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水VLP(B)、汚水排水VP(B)、雑排水VP(B)、Eは不使用	5.0	0.20	-	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		2.0	0.20	-	-			

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		2.8	0.20	-	-	
	2	給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-	
	3	電気設備		2.0	0.20	-	-	
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
	5	通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性				3.0	0.30	-	-	3.0
3.1 空間のゆとり	1 階高のゆとり			3.4	0.30	-	-	
	1	階高のゆとり		3.0	0.60	-	-	
3.2 荷重のゆとり	2 空間の形状・自由さ		壁長さ比率は0.1以上0.3未満	4.0	0.40	-	-	
	2	空間の形状・自由さ		3.0	0.30	-	-	
3.3 設備の更新性				2.8	0.40	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)	1 空調配管の更新性			3.0	0.20	-	-	
	2 給排水管の更新性			2.0	0.20	-	-	
	3 電気配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
	4 通信配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
	5 設備機器の更新性			3.0	0.20	-	-	
	6 バックアップスペースの確保			3.0	0.20	-	-	
1 生物環境の保全と創出				2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮				2.5	0.30	-	-	2.5
LR 建築物の環境負荷低減性	3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50	-	-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50	-	-	
LR1 エネルギー				-	-	-	-	3.4
1 建物外皮の熱負荷抑制			BPI _m =0.75	4.0	0.08	-	-	4.0
2 自然エネルギー利用				3.0	0.11	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化			BEI _m 非住宅 0.79 住宅(専有部) -	4.0	0.57	-	-	4.0
4 効率的運用	集合住宅以外の評価			2.5	0.23	-	-	2.5
	4.1	モニタリング		2.5	1.00	-	-	
LR2 資源・マテリアル	4.2 運用管理体制			3.0	0.50	-	-	
	4.2	運用管理体制		2.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価				-	-	-	-	
1 水資源保護	4.1 モニタリング			-	-	-	-	
	4.2 運用管理体制			-	-	-	-	
1.1 水資源保護				-	-	-	-	3.5
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.4	0.20	-	-	3.4
2 非再生性資源の使用量削減	1 雨水利用システム導入の有無		自動水栓などに加えて節水型便器を採用	4.0	0.40	-	-	
	2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.60	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避	1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70	-	-	
	2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30	-	-	
	2.1 材料使用量の削減				3.6	0.60	-	3.6
	2.2 既存建築躯体等の継続使用				2.0	0.10	-	-
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			-	3.0	0.20	-	-
	2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			再生クラッシュラン(路盤材)、OAフロア(床材)、木毛セメント板(壁材)	5.0	0.20	-	-
2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.10	-	-	
2.6 躯体材の再利用可能性向上への取組み			躯体+軽鉄+仕上げ材のディテールを採用し、OAフロアも採用している。	5.0	0.20	-	-	
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.7	0.20	-	-	3.7
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.30	-	-	
LR3 敷地外環境	1 消火剤			4.0	0.70	-	-	
	2 発泡剤(断熱材等)		発泡断熱材の使用なし	5.0	0.50	-	-	
	3 冷媒			3.0	0.50	-	-	
1 地球温暖化への配慮			ライフサイクルCO2排出率:85%	3.6	0.33	-	-	3.2
2 地域環境への配慮				3.2	0.33	-	-	3.2
3 周辺環境への配慮	2.1 大気汚染防止		燃焼機器の使用なし	5.0	0.25	-	-	
	2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
	2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.0	0.25	-	-	
	1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25	-	-	
	2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
	3 交通負荷抑制			1.0	0.25	-	-	
	4 廃棄物処理負荷抑制			1.0	0.25	-	-	
	3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.33	-	-
1 騒音			3.0	0.40	-	-		
2 振動			-	1.00	-	-		
3 悪臭			-	-	-	-		
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制				3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制			3.0	0.70	-	-		
2 砂塵の抑制			-	-	-	-		
3 日照障害の抑制			3.0	0.30	-	-		
3.3 光害の抑制				3.0	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			3.0	0.70	-	-		
2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-		